

2014年2月期 決算説明会

2014年4月7日

I. 2014年2月期決算 2015年2月期計画

取締役

宮本 英範

連結損益計算書

ADASTRIA

(百万円)

	2013/2期		2014/2期				
	実績		予想		実績		
		構成比	第2四半期 決算発表時	1/22修正		構成比	前期比
売上高	121,670	100.0%	157,900	153,500	153,273	100.0%	126.0%
営業利益	9,717	8.0%	10,100	5,500	5,762	3.8%	59.3%
経常利益	9,951	8.2%	10,300	5,500	6,027	3.9%	60.6%
当期利益	5,508	4.5%	4,900	1,000	▲4,731	-	-

EBITDA	14,477	11.9%	18,000	-	13,861	9.0%	95.7%
減価償却費	4,695	3.9%	5,800	-	5,968	3.9%	127.1%
のれん償却費	64	0.1%	2,100	-	2,130	1.4%	-

*バビロン(2013/2期4Q~)、ナチュラルナイン(2014/2期2Q~)、トリニティアーツ(2014/2期3Q~)を新規連結。

設備投資	6,178	-	7,500	-	7,938	-	-
------	-------	---	-------	---	-------	---	---

- 新規連結効果（トリニティアーツ・バビロン）を除くと、売上高は前期比106.8%の増収。
- 営業利益が前期比59.3%となっているのに対して、EBITDAは前期比95.7%と小幅な減益に留まる。
- 当期利益は、のれんの一時償却▲62億円により、▲47億円の赤字。

連結貸借対照表

(百万円)

	2013年2月末		2014年2月末		
		構成比		構成比	増減額
流動資産	33,190	52.3%	31,525	40.0%	▲1,665
棚卸資産	7,749	12.2%	13,914	17.6%	+6,164
固定資産	30,220	47.7%	47,315	60.0%	+17,095
総資産	63,410	100.0%	78,841	100.0%	+15,430
負債	24,812	39.1%	34,054	43.2%	+9,242
有利子負債	1,097	1.7%	4,734	6.0%	+3,637
純資産	38,598	60.9%	44,786	56.8%	+6,187

- 棚卸資産139億円の内訳
 ポイント 80億円(前期末比117.2%)
 トリニティアーツ 38億円(// 131.3%)
- 固定資産473億円の内訳
 有形固定資産 141億円(//+31億円)
 のれん 106億円(//+88億円)
- 有利子負債47億円
 現預金85億円の範囲内。
- 純資産448億円
 自己資本比率は56.8%と引き続き健全な水準。

ポイント

(百万円)

(単体)	2013/2期	2014/2期		
	実績	第2四半期決算 発表時予想	実績	
			前期比	
売上	115,089	122,000	118,019	102.5%
既存店前年比	97.7%	102.5%	99.6%	+1.9P
売上総利益	66,950	71,700	67,181	100.3%
売上総利益率	58.2%	58.8%	56.9%	▲ 1.2P
販管費	57,697	59,200	57,773	100.1%
販管费率	50.1%	48.5%	49.0%	▲ 1.2P
営業利益*	9,252	12,500	9,408	101.7%
営業利益率	8.0%	10.2%	8.0%	▲ 0.1P

* HDに支払うグループ運営費等計上前

出店	78	65	71
退店	60	37	49
改装	64	90	87
期末店舗数	785	813	807

- レプシムローリーズファーム（前期比110.6%）・グローバルワーク（前期比107.4%）が好調。
- ローリーズファーム・ジーナシス・ヘザーが苦戦。
- 円安による原価率の上昇、値下げロスの拡大により売上総利益率が低下。
- 自社生産比率は前期11.7%から33.3%に上昇。
- 前期大型路面店退店等による設備費の減少を主因として販管费率は低下。
- 営業利益は前期比微増益だが、予想比では大幅未達。

(百万円)

(単体)	2013/2期下期	2014/2期下期		
	実績	第2四半期決算 発表時予想	実績	前期比
売上	15,232	20,000	19,921	130.8%
既存店前年比	121.3%	105.8%	103.3%	▲ 18.0P
売上総利益	8,348	11,400	10,872	130.2%
売上総利益率	54.8%	57.0%	54.6%	▲ 0.2P
販管費	7,914	10,400	10,149	128.2%
販管费率	52.0%	52.0%	50.9%	▲ 1.0P
営業利益*	433	1,000	723	166.9%
営業利益率	2.8%	5.0%	3.6%	+0.8P

出店	33	32	41
退店	26	0	1
改装	6	1	8
期末店舗数	184	272	280

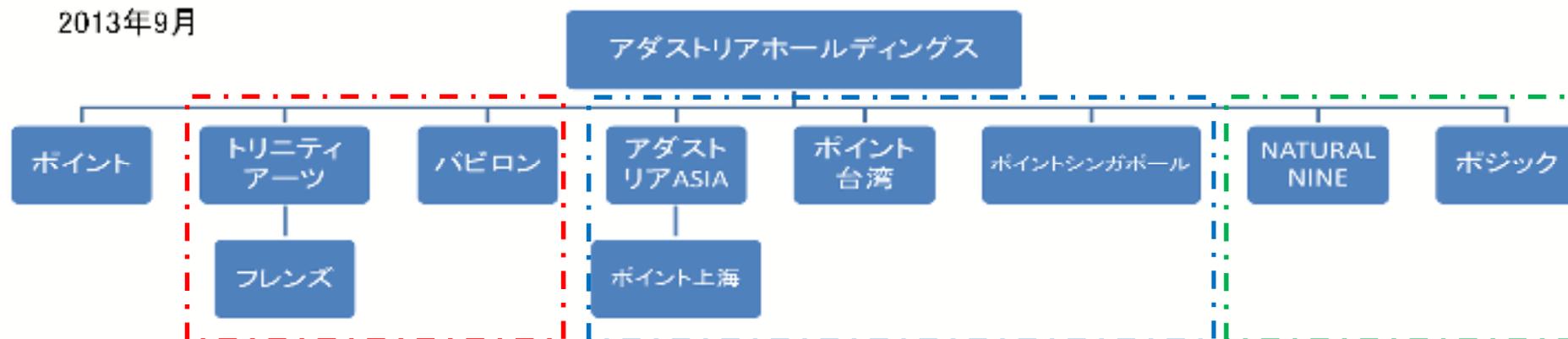
* HDに支払うグループ運営費等計上前

**連結対象となった下期業績を掲載

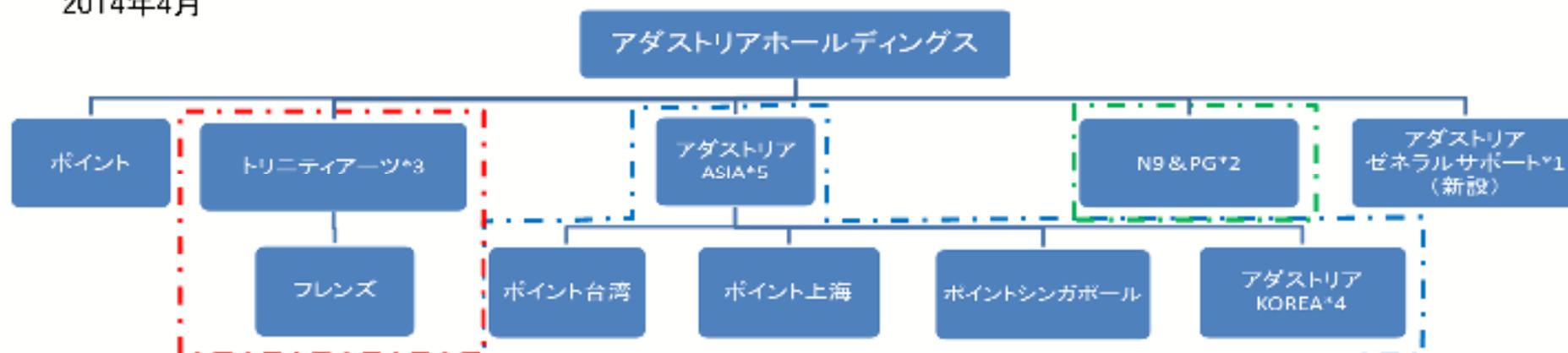
- ニコアンド（前期比128.7%）・バンヤードストーム（前期比190.1%）が好調に推移。
- スタディオクリップの値下げロスが増加し、売上総利益率が前期比▲0.2P低下。
- CM増加・出店加速によって広告宣伝费率・設備费率は上昇するも、その他の経費の効率化により販管费率は低下。
- ニコアンド7店、スタディオクリップ25店を出店し、出店ペースは順調。
- 予想に対して未達となったのは、売上総利益率の下振れ。

グループ最適化に向けて

2013年9月



2014年4月



- *1: アダストリアゼネラルサポート(グループ内シェアードサービス企業)を設立(2013年12月)。
- *2: NATURAL NINEとポジックを合併(2014年2月)。
- *3: トリニティアーツとバビロンを合併(2014年4月)。
- *4: アダストリアKOREAを設立(2014年3月)。
- *5: アダストリアASIAを海外事業統括会社に移行し、海外現地法人の資本を集約(2014年4月)。

のれんの一時償却について

➤ NATURAL NINE ▲55億円

グループとしてSPA化を進める中で、先行投資が増加。

小売各社との連携体制構築の遅れ。

円安の進行・中国の生産コストの上昇。

⇒ブランド特性を勘案し、協業の範囲を明確化。

差別化を目的とした商品開発。

工場集約などコスト低減。

➤ バビロン▲7億円

商品政策のミスマッチによる売上の下振れ。

⇒商品企画面ではブランドの原点に回帰。

小規模ブランドの廃止など事業整理に目処はついており、今後は店舗開発・広告宣伝の効率化等を目的にトリニティアーツと合併し、さらなる成長を目指す。

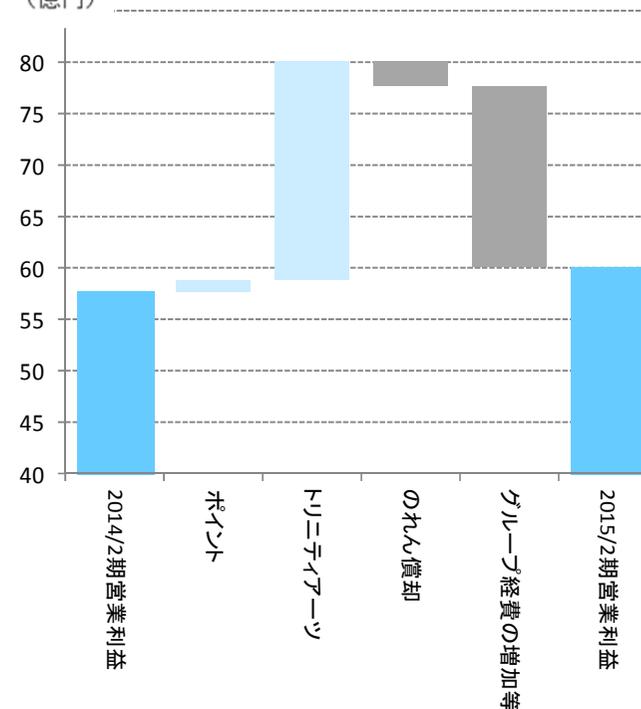
2015/2期計画（連結）

	2014/2期		2015/2期予想						
	実績	構成比	上期		下期		通期		
			前期比	下期	前期比	構成比	前期比		
売上高	153,273	100.0%	86,900	136.3%	99,000	110.6%	185,900	100.0%	121.3%
営業利益	5,762	3.8%	2,300	61.0%	3,700	185.5%	6,000	3.2%	104.1%
経常利益	6,027	3.9%	2,300	57.8%	3,700	180.7%	6,000	3.2%	99.5%
当期利益	▲4,731	-	500	23.9%	1,100	-	1,600	0.9%	-
EBITDA	13,861	9.0%	6,600	101.7%	8,700	118.0%	15,300	8.2%	110.4%
減価償却費	5,968	3.9%	3,200	138.0%	3,700	101.4%	6,900	3.7%	115.6%
のれん償却費	2,130	1.4%	1,200	296.5%	1,200	69.5%	2,400	1.3%	112.6%

(百万円)

【営業利益の増減要因】

(億円)



*ナチュラルナイン(2014/2期2Q～)、トリニティアーツ(2014/2期3Q～)を新規連結。

設備投資	7,938
------	-------

11,100

- トリニティアーツの上期新規連結効果を除くと、売上高は前期比107.5%の増収。
- 営業利益は前期比104.1%と増益。
トリニティアーツは上期新規連結効果もあって増益貢献大
トリニティアーツが通期連結となることにより、のれん償却費が増加
グループ経費の増加
- EBITDAは前期比110.4%と増益。

2015/2期計画（ポイント）

(百万円)

(単体)	2014/2期		2015/2期 計画	
	実績		前期比	
		前期比		前期比
売上	118,019	102.5%	120,400	102.0%
既存店前年比	99.6%	+1.9P	98.6%	▲ 1.0P
売上総利益	67,181	100.3%	69,500	103.5%
売上総利益率	56.9%	▲ 1.2P	57.7%	+0.8P
販管費	57,773	100.1%	58,300	100.9%
販管费率	49.0%	▲ 1.2P	48.4%	▲ 0.5P
営業利益*	9,408	101.7%	11,200	119.0%
営業利益率	8.0%	▲ 0.1P	9.3%	+1.3P

* HDに支払うグループ運営費等計上前

出店	71	83
退店	49	27
改装/変更	87	68
期末店舗数	807	863

- グローバルワーク20周年でプロモーションを強化。N9との協業で商品の差別化を図り、プロパー販売の向上を狙う。
- 組織変更により、海外事業部・情報システム資産等をHDに移管。
- 上記組織変更の影響を除くと、実質的な販管费率は前期比で+1.0P弱上昇。広告宣伝費の増加が主因。
- 同じく組織変更の影響を除くと、営業利益はほぼ横這い。
- 出店・改装はグローバルワーク・レプシムローリーズファームに注力。

2015/2期計画（トリニティアーツ）

(百万円)

(単体)	2014/2期		2015/2期 計画	
	実績	前期比	実績	前期比
売上	37,616	142.1%	50,100	133.2%
既存店前年比	109.1%	▲ 10.9P	100.0%	▲ 9.1P
売上総利益	20,521	139.7%	27,800	135.5%
売上総利益率	54.6%	▲ 0.9P	55.5%	+0.9P
販管費	18,854	140.3%	24,900	132.1%
販管费率	50.1%	▲ 0.6P	49.7%	▲ 0.4P
営業利益*	1,667	133.3%	2,800	168.0%
営業利益率	4.4%	▲ 0.3P	5.6%	+1.2P

➤ 4月よりバビロンと合併。バビロンを除いたベースの売上は前期比119.6%。

➤ 売上増による人件费率、その他経费率の低下を主因に販管费率は▲0.4P低下。

➤ スタディオクリップ・ニコアンド・バンヤードストームを中心に高水準の出店を継続。

出店	101	84
退店	5	1
改装/変更	18	20
期末店舗数	280	405

* HDに支払うグループ運営費等計上前

**バビロンとの合併により、2015/2期より42店が加わっている。

2015/2期計画（出退店）

ADASTRIA

	2014/2期実績			2015/2期計画		
	出店	退店	期末店舗数	出店	退店	期末店舗数
グローバルワーク	9	8	173	11	3	181
ローリーズファーム	18	8	159	8	9	158
レプシムローリーズファーム	3	4	110	12	1	121
ジーナシス	4	3	82	4	2	84
レイジブルー	4	4	62	4	0	66
ヘザー	6	5	76	6	5	77
その他	27	17	145	38	7	176
ポイント合計	71	49	807	83	27	863

ニコアンド	23	1	100	15	0	115
スタディオクリップ	45	0	129	30	0	159
その他	35	4	54	40	1	135
トリニティアーツ合計	103	5	283	85	1	409

香港	7	4	30	8	5	33
中国	9	5	21	21	3	39
台湾	4	14	21	8	2	27
シンガポール	5	0	9	3	3	9
韓国	0	0	0	6	0	6
海外合計	25	23	81	46	13	114

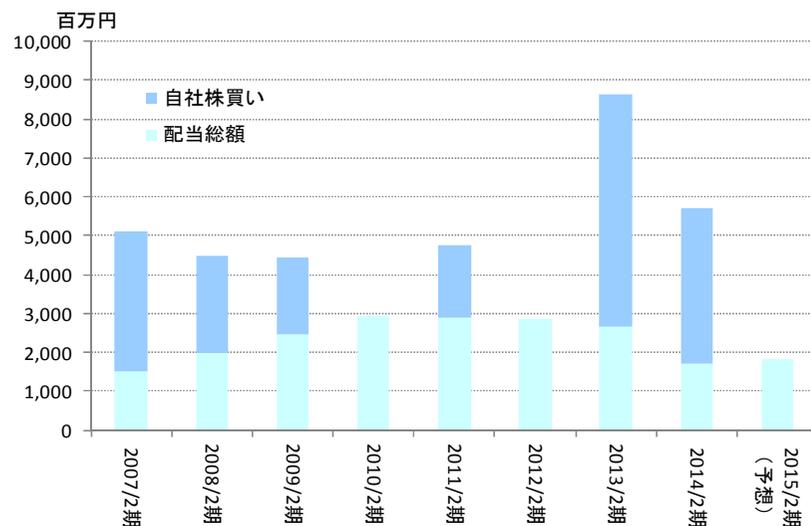
バビロン	6	2	42
------	---	---	----

連結合計*	144	75	1,213	214	41	1,386
-------	-----	----	-------	-----	----	-------

*トリニティアーツ(含、フレンズ)は2014/2期下期からの連結であるため、上期分(出店61店 退店4店)は除外。

**2015/2期末のトリニティアーツ(含、フレンズ)店舗数には、合併によりバビロンの42店が加わっている。

株主還元



- 配当は（のれん償却費除き）連結配当性向3割を目処としつつ、安定性も考慮して、75円とする予定。
- 自己株式取得は株価動向や財務状況等を考慮し適切かつ機動的に対応する。

(百万円)

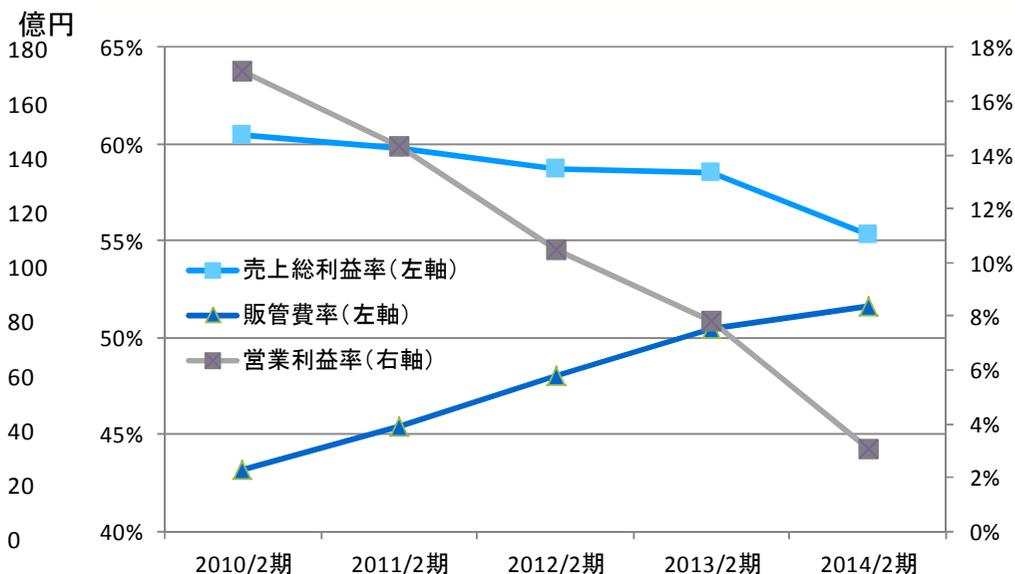
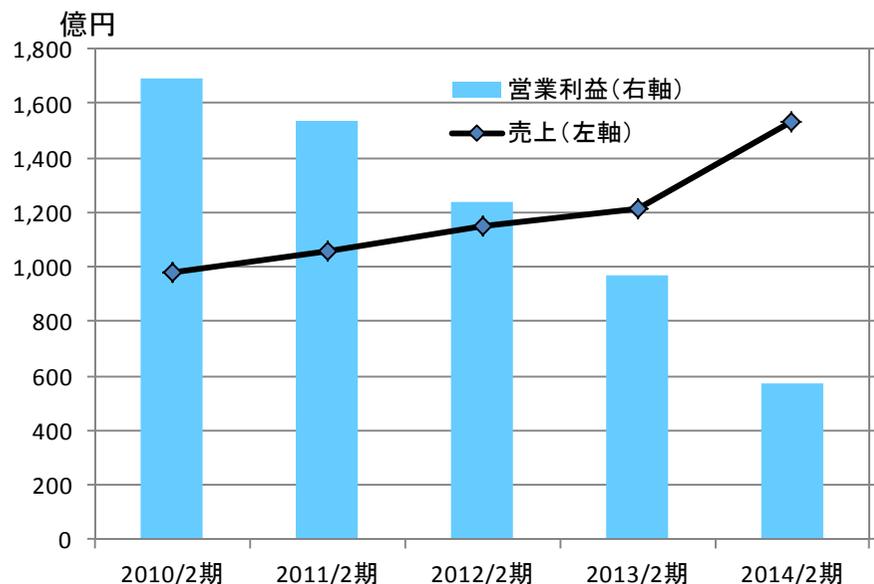
	2007/2期	2008/2期	2009/2期	2010/2期	2011/2期	2012/2期	2013/2期	2014/2期	2015/2期 (予想)
一株当たり配当金(円)	60	80	100	120	120	120	120	75	75
配当総額	1,520	1,994	2,450	2,919	2,879	2,851	2,679	1,697	1,821
連結純利益	6,877	7,488	8,089	9,516	8,400	6,789	5,508	▲4,731	1,600
のれん償却費*	0	0	0	0	0	0	64	8,327	2,400
配当性向 (のれん償却除き)	22.1%	26.8%	30.4%	30.7%	34.5%	42.0%	49.7%	- (47.8%)	113.8% (45.5%)
自社株買い	3,577	2,500	2,000	0	1,886	0	5,947	4,000	0

*2014/2期ののれん償却費には特別損失に計上した一時償却分を含む。

II. 2015/2期方針

代表取締役社長
遠藤 洋一

2010/2期をピークに4期連続減益



➤ 売上は増収を続けていたものの、営業利益は2010/2期169億円をピークに4期連続減益。

➤ 営業利益率低下の主要因は、販管費率の上昇。

	2010/2期	2014/2期	(差異)
売上総利益率	60.5%	55.4%	▲ 5.1P
販管費率 (のれん除き)	43.2%	50.2%	+7.0P
営業利益率 (のれん除き)	17.3%	5.2%	▲ 12.2P

連続減益の背景

消費者ニーズが多様化するなかで、過去の成長の原動力となったビジネスモデルでの差別化が困難となり、売上計画の未達、値下げロスが拡大。一方で従来モデルからの脱却を目指して投資も増加させたことにより、減益が継続。

2000年代

急成長を支えた
ビジネスモデル

競合他社のレベルアップ
消費者ニーズへの対応の遅れ

ブランドの毀損
商品・ビジネスモデルの同質化

ブランドの再定義
商品・ビジネスモデルの差別化

2010年
チェンジ宣言

- SPA化を進めるための組織・人員の未整備
- 様々な特性をもつブランドに対して単一のブランド戦略を遂行
- N9との機能統合の遅れ

ブランド戦略

- ・ ブランドの役割・戦略を見直し、グループの成長に向けてブランドポートフォリオを再構築。
- ・ 顧客層の拡大（海外、年齢、ライフスタイル）を積極的に推進。

商品・ビジネスモデルの差別化

- ・ ディレクションに基づいた商品企画を進め、N9の機能を活用することで、商品の差別化を迫及。
- ・ 商品企画から販売までのバリューチェーンを進化。

グループシナジー

- ・ WEB・システム等、機能面でのシナジー発揮。
- ・ グループ内の再編は進捗。コストシナジーは今後の課題。

III. 営業戦略

取締役

木村 治

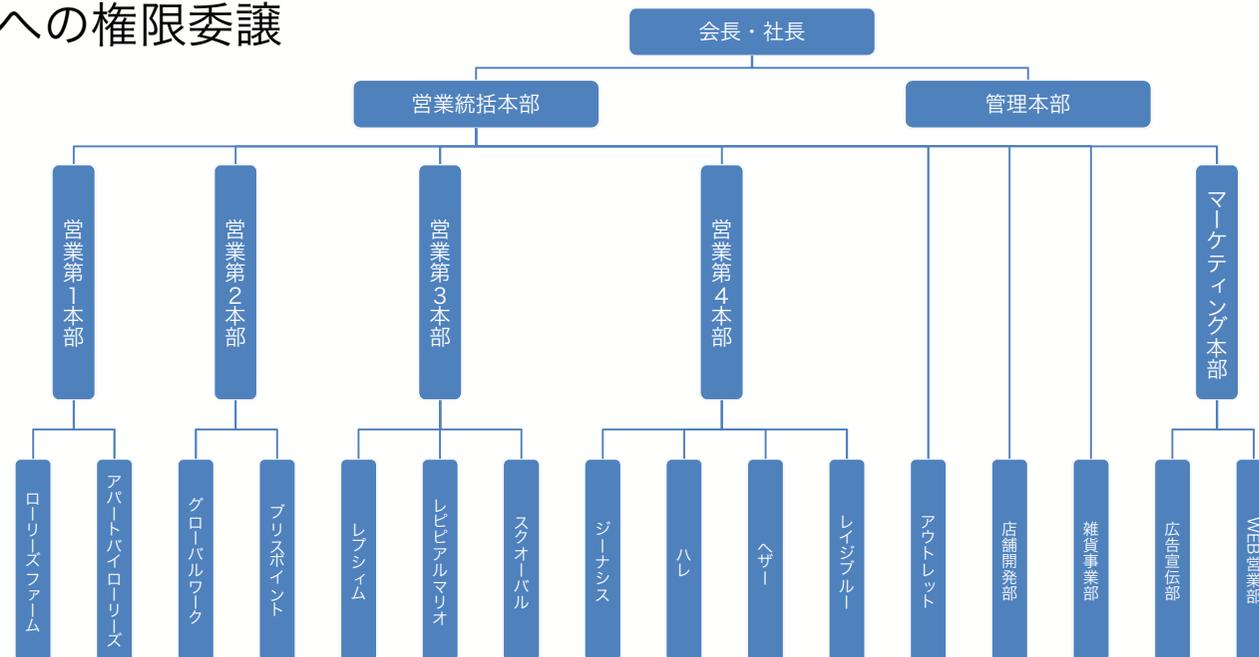
ポイント

過去の改革と一線を画するためには『お客様を見る』ための改革が必要。

➤ 営業組織体制の改革

本部長・事業部長への権限委譲

責任の明確化



➤ レプシムローリーズファームに見る成功事例

お客様がレプシムに求める商品は何か？を追求し、MDを刷新。

「デベロッパーが選んだテナント大賞（織研新聞）」でカムバック賞を受賞。

ポイント

▶ リブランディングの動きを拡大

グローバルワーク：20周年を迎え、海外展開を見据えてコンセプト変更。

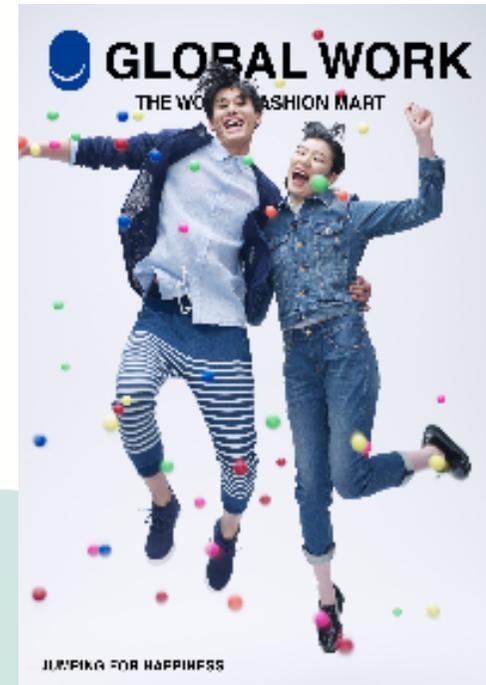
ファミリー・ナチュラル・アメカジ
→スタイリッシュな都会の大人のベーシックコンサバ

ローリーズファーム：高い認知度を活かし、より広い顧客層を取り込むための
ライン拡大。

ジーナシス・ヘザー：トレンドに敏感な層をコアターゲットとするもの作り。



(グローバルワークくずはモール店)



トリニティアーツ

- ▶ ブランド育成の成果として、3ブランドが受賞。
- デベロッパーが選んだテナント大賞（織研新聞）
- ニコアンド：ベストセラー賞
- 各賞を受賞した9部門46テナントの中からテナント大賞を受賞
- スタディオクリップ：ベストセラー賞
- 百貨店バイヤーズ賞（織研新聞）
- バンヤードストーム：新人賞



(織研新聞 3月28日)

➤ 成長戦略を継続。

ニコアンド：「食」の提案にチャレンジし、カフェ併設店をオープン。
都内大型旗艦店を出店予定。



(ニコアンド イオンモール鹿児島店)

トリニティアーツ

スタディオクリップ：グリーン・グロッサリーなどカテゴリー特化コーナー展開。
ベーカリーカフェ併設店を出店予定。

(スタディオクリップ モリタウン店)



海外展開

ADASTRIA



(グローバルワーク 香港 Tseung Kwan O Metro City Plaza店)

- グローバルワークは海外展開を加速するためにMDを刷新。
- ニコアンドは香港に続き、韓国にも出店予定。

(ニコアンド 香港 Grand Century Place店)



業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

その他留意事項

資料内の数値は百万円未満を切り捨て表示し、百分率は元データから算出しております。

ADASTRIA